

# 日本音楽集団

## PRO MUSICA NIPPONIA



第183回定期演奏会  
The 183rd Regular Concert

# コンチェルトの夕べ

## A Concerto Evening



2006年5月18日[木]  
午後7時開演  
第一生命ホール

- ：主催：特定非営利活動法人日本音楽集団  
NPOトリトン・アーツ・ネットワーク／第一生命ホール
- ：助成：平成18年度文化庁芸術創造活動重点支援事業
- 日本音楽集団：<http://www.promusica.or.jp/>  
E-mail [office@promusica.or.jp](mailto:office@promusica.or.jp)
- トリトン・アーツ・ネットワーク：<http://www.triton-arts.net>



一、コンチェルト・レクイエム (1981年)/三木稔作曲

MIKI, Minoru : Concerto Requiem for 20-strings koto and Japanese Instruments

[二十絃箏独奏] 熊沢栄利子

[笛] I 西川浩平 II 竹井誠

[尺八] I 米澤浩 II 阪口夕山 III 渡辺淳 IV 原郷隆 V 元永拓 VI 加藤秀和

[胡弓] 多々良香保里 [三味線] 山崎千鶴子 [琵琶] 首藤久美子

[二十絃箏] 桜井智永・久東寿子 [十七絃] 田村法子・佐藤里美

[小鼓] 尾崎太一 [大鼓] 島村聖香 [締太鼓] 望月太喜之丞 [楽太鼓] 黒坂昇

[指揮] 田村拓男

二、琵琶協奏曲～校倉による幻想 (1977年)/長沢勝俊作曲

NAGASAWA, Katsutoshi : Biwa Concerto, Fantasy to Azekura

[琵琶独奏] 田原順子

[笛] 西川浩平 [尺八] I 竹井誠 II 元永拓

[三味線] 守啓伊子 [琵琶] 首藤久美子

[箏] I 三宅礼子 II 田村法子 [十七絃] 久本桂子

[打楽器] 黒坂昇・盧慶順

[指揮] 田村拓男

休憩・・・・・・・・・・

三、太棹協奏曲 (1966年) 牧野由多可作曲

MAKINO, Yutaka : Futozao Concerto

[太棹三味線独奏] 田中悠美子

[尺八] 米澤浩

[箏] I 桜井智永 II 久東寿子 III 高橋はるな IV 三宅礼子

[十七絃] 久本桂子

[打楽器] 盧慶順

[指揮] 田村拓男

四、笛協奏曲「富嶽三章」 (2006年) 委嘱・初演/福嶋頼秀作曲

FUKUSHIMA, Yorihide : Fue Concerto, Three movements of Mt.Fuji

[笛独奏] 越智成人

[尺八] I 竹井誠・阪口夕山 II 元永拓・渡辺淳 III 加藤秀和・原郷隆

[三味線] 工藤哲子・穂積大志

[十三絃箏] 桜井智永・三宅礼子・高橋はるな

[二十絃箏] 熊沢栄利子・田村法子・佐藤里美

[十七絃] 久東寿子・久本桂子

[打楽器] 尾崎太一・望月太喜之丞・島村聖香

[指揮] 福嶋頼秀

◆◇ロビーコンサート(第一生命ホール4階ロビーにて、6時40分より)

細川華鶴子 琵琶弾き語り「鶴」/坂田美子作詞作曲



熊沢栄利子

砂崎知子氏に師事。NHK邦楽技能者育成会卒。1978年日本音楽集団入団。81年NHKオーディション合格。尺八の米澤浩とのジョイントリサイタルシリーズが契機となり、アジアに目を向けた演奏活動も展開する他、2001年から米澤と開始したヨーロッパ・コンサート・ツアーは、2005年11月までにオーストリア・ドイツ・フランス・イタリアで35公演を数え、内外で活動の場は広い。現在、日本音楽集団団員。《ペンタジア》メンバー。《島根邦楽集団》顧問。生田流宮城社教師。 <http://zipangu.com/kumazawa/>

写真©Mario Boccia



田原順子

小さなホールで客と語り合いながらのコンサートを好んで続ける琵琶奏者。「平家物語」を代表とする伝統的な語り物はもちろん、多くの創作語り物や現代音楽を演奏し、他ジャンルとのコラボレーションなど、現代人の感覚にあった様々なかたちの《琵琶芸術》を模索し続けている。故・山田美喜子、人間国宝・山崎旭萃両師に師事。1982年、琵琶楽コンクール第一位。

写真©井村重人



田中悠美子

東京芸術大学楽理科在学中より文楽の人間国宝、故・野澤錦糸に義太夫三味線を、語りを女流義太夫の人間国宝、竹本駒之助に師事し、女流義太夫の三味線弾きとして活動。現在は、国内外における現代音楽の演奏、ニュー・ミュージックのフィールドにおける即興演奏、前衛音楽劇におけるパフォーマンス、演劇・ダンスとのコラボレーションなどの活動を展開。1990年度芸術選奨文部大臣新人賞受賞。99年、日本音楽コンクール委員会特別賞受賞。兵庫教育大学大学院助教授。



越智成人

長唄囃子笛を望月太八、福原徹彦の各師に師事。長唄囃子を藤舎華鳳師に師事。長唄囃子望月流十二代目家元望月太左衛門より望月翔太の名を許される。第38期NHK邦楽技能者育成会修了。東京芸術大学音楽学部邦楽科別科修了。日本音楽集団団員として「2001ブラハの春音楽祭」に出演。奈良薬師寺大講堂落慶式にて奉納演奏。厚生労働省、雇用・能力開発機構提供、職業総合情報拠点「私の仕事館」に出演中。張芸謀監督の映画「LOVERS」のオープニングをソロ演奏。

作曲家プロフィール



福嶋頼秀

1967年前橋市生れ。慶應義塾大学法学部卒。東京フィル、日本フィル、東京都響、オーケストラ・アンサンブル金沢、フランチ・リスト室内管（ルーマニア）等からの編曲依頼等多数。現田茂夫、足立さつき、錦織健、佐野成宏、古川展生の各氏等が演奏。2003年チョン・ミョンファン監修・指揮のコンサートの企画/編曲を担当。土曜ワイド劇場や月曜ドラマスペシャルの劇伴音楽、ニュースステーションのジングル等の音楽も担当。

● 日本音楽集団 最近の活動と今後のおもな予定 ●

2005年	5月13日(土)	実践倫理弘正会60周年記念コンサート 日本武道館
11月25日(金)	5月18日(木)	第183回定期演奏会～コンチェルトの夕べ 第一生命ホール
2006年	6月26日(月)	MEET THE 和楽器 佃島小学校
1月14日(土)、15(日)	7月5日(水)	佐倉中学校音楽鑑賞会 佐倉市民音楽ホール
NHK東京児童合唱団第34回定期演奏会 ～夢・つくる・未来 東京オペラシティコンサートホール タケミツメモリアル	7月15日(土)	第一生命ホールオープンハウス 「本日、ホール開放日。」 第一生命ホール
1月27日(金)	9月21日(木)	第184回定期演奏会 ～コンポーザーズ・プロジェクト・シリーズⅧ 林光氏からのメッセージ 津田ホール
第182回定期演奏会～新しい音を探るvol.3 津田ホール	9月29日(金)	大垣市内小学校音楽鑑賞会 スイトピアセンター文化ホール
2月3日(金)	10月10日(火)～14日(土)	第28次海外公演(韓国)
イオン同友店会関東・北日本地区賀詞交歓会懇親会 帝国ホテル富士の間	10月18日(水)～20日(金)	熊本県山都町、蘇陽町、矢部町公演
2月19日(日)～3月21日(火)	11月3日(金)	第33回都民コンサート イノホール
渋谷区伝統和楽器こども教室 「三味線にチャレンジ」後期5回 渋谷区立加計塚小学校	11月7日(火)	東京女学館音楽鑑賞会
3月8日(水)	11月18日(土)	第185回定期演奏会 ～和楽劇・吞気布袋・ドンキホーテ 第一生命ホール
防衛大学校音楽鑑賞会		
3月10日(金)		
アウトリーチ「介護者交流会・音楽会と食事会」 ロイヤルパークホテル「有明」		
3月16日(木)		
「星夢の舞」CD録音 田園ホールエロラ		
3月21日(火)		
グラントワ春のコンサート 島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール		
3月22日(水)		
日本音楽集団学校鑑賞会 益田市桂平小学校体育館		
3月26日(日)		
育児支援コンサート ～子どもを連れて、クラシックコンサート 第一生命ホール		



特定非営利活動法人日本音楽集団

【正会員】(団員)(楽器別・五十音順)

笛 越智成人 竹井誠(尺八) 西川浩平	宮田耕八朗 元永拓 米澤浩 渡辺淳	琵琶 久保田晶子(新) 首藤久美子 田原順子 細川華鶴子	前川美保子 松下知代 丸岡映美 三宅礼子 宮越圭子 山田明美 吉田由紀 波辺正子	指揮 稲田康 田村拓男 田村文生	名誉代表 長沢勝俊	監事 宮田耕八朗 今井隆夫
笙 真鍋尚之	胡弓 畦地啓司(作曲) 多々良香保里	箏 大畠菜穂子 久東寿子 熊沢栄利子 桜井智永 佐藤里美 島崎春美 城ヶ崎美保 高橋はるな 田村法子 早川智子 彦坂恵美 久本桂子	打楽器 臼杵美智代 尾崎太一 黒坂昇 島村聖香 仙堂新太郎 高橋明邦(指揮) 多田恵子 望月太喜之丞 盧慶順	作曲 秋岸寛久 尾形敏幸 川崎絵都夫 長沢勝俊 福嶋頼秀	代表 田村拓男	事務局 霜島素子 益井紀恵
箏篋 西原祐二	三味線 杵家七三 工藤哲子 坂口美香 田中悠美子 穂積大志 簀田弘大 簀田司郎 守啓伊子 山崎千鶴子			楽器・舞台 中島隆	副代表 尾崎太一	2006年4月現在
尺八 加藤秀和 阪口夕山 添川浩史 原郷隆 藤崎重康(笛) 水川寿也 三橋貴風				運営委員 秋岸寛久 越智成人 西川浩平 原郷隆 簀田司郎 望月太喜之丞 米澤浩		

【賛助会員】(五十音順)

法人  
(株)全音楽譜出版社  
(株)宮本卯之助商店  
NPOトリトン・アーツ・ネットワーク

個人  
青柳堯 関厚雄  
新井克輔 土井恵見  
飯塚絹子 中島靖子  
飯吉正山 洪田靖子  
伊藤美恵子 古川羽衣山  
今村厚子 本田実  
江西緑 水野正徳  
大関富枝 渡辺邦子  
太田颯衣 渡辺治子  
川壁正  
岸彰則  
後藤陽子  
四反田素幸  
杉田和繁

【協力会員】(五十音順)

名誉団員  
坂井敏子  
白根きぬ子  
野坂恵子  
宮本幸子

団友  
青木誠  
秋洪悟史  
秋谷俊治  
伊藤惣一  
稲垣隆史  
大窪悦子  
川崎祥悦  
菊地悌子  
楠知子  
鞍掛昭二  
鯉沼廣行  
坂田進一  
芝祐靖

清水義矩  
杉浦弘和  
砂崎知子  
芹沢英雄  
高野文子  
田嶋恵美子  
田嶋直士  
田中利光  
鶴野和子  
藤舎呂悦  
藤舎呂船  
仲侯申喜  
半田淳子  
廣瀬暁平  
福田輝久  
鳳声晴由  
星旭  
細谷一郎  
増田睦美  
望月太佐衛

望月太八  
元橋康男  
矢崎明子  
柳家小三治  
横山勝也  
吉沢昌江  
デイヴィッド・ローブ  
デイヴィッド・ヒューズ  
ヘンリー・バーネット  
ラニー・シェルダン  
王燕樵  
張曉輝

地方支部  
道東支部 谷藤 彌  
道東支部 竹馬 亘  
水戸支部 斎藤 幸山  
山梨支部 郷 晃  
長野支部 佐藤幸宇山  
新潟支部 飯吉正山  
愛知支部 山田孝子  
愛媛支部 渡辺治子  
福岡支部 安武由香理  
熊本支部 古川安春

2006年4月現在

賛助会員へのお誘い

1999年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。  
多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動を目指したく、ご協力お願い申し上げます。

年間一口、個人会員10,000円、法人会員30,000円

ニッポニア・ファイブ受付中

連続5回の定期演奏会がお得な料金でフリーパスになります。

ニッポニアAファイブ

定価5,000円のA指定席を5回連続15,000円

ニッポニアBファイブ

定価4,000円のB指定席を5回連続12,000円

ニッポニアネットワーク

定期演奏会や楽譜、CDなどの割引、公演のご案内の送付などをいたします。

年間2,000円

日本音楽集団定期演奏会  
《モニター・ボランティア》募集

定期演奏会にご来場頂き、お客様の視点からの印象や感想などをレポートしていただけます。ご意見は定期演奏会の運営に役立させて頂く他、HP上で公開することもあります。

- 応募方法/本団事務局宛に、応募用紙と共に作文を送付して頂きます。
- 第5期締切/平成18年8月24日(木)必着。ご希望の方には詳細な応募要項をお送りします。

詳細は日本音楽集団事務局までお問い合わせ下さい。

## コンチェルトの名曲誕生の背景

田村拓男

日本音楽集団の創立時には、改革精神が旺盛で優れた技能と個性を持ったメンバーが揃っていました。それは今日にもゾリステン的な存在として引継がれていると思います。作曲家を触発し、特定の演奏家をイメージした作品やコンチェルトなどの作品がたくさん生まれました。私には、集団の数々のレパートリーと同時に、その曲を初演した時のソリストやメンバーたちの顔が走馬灯のように浮かんできます。

野坂恵子さんは、二十絃箏を開発して新しい箏のための作品を多くの作曲家に委嘱しました。数々の新曲の名演は作曲家を触発し「コンチェルト・レクイエム」が生まれました。多難であった昭和が終わりを告げようという時代背景の中で生まれたこの曲は、「音楽の役割」と「時代変遷」とのかかわりを強烈に体験させてくれた曲でもありました。けだし名曲。故・山田美喜子さんは創立メンバーの中では一番の高齢であったにもかかわらず、早くから琵琶の五線譜演奏を志し、後進を育て、リサイタルのために委嘱して誕生したのが「琵琶協奏曲」です。「太棹協奏曲」は、NHKラジオ番組「現代の日本音楽」（1964年～72までの8年間放送）のために数々の委嘱を行う中で誕生した曲であり、NHK邦楽技能者育成会事業の開始（1955年より）とともに現代邦楽隆盛の背景にはNHKがあることは忘れてはなりません。

今回「笛協奏曲」を自作自演（指揮）する福嶋頼秀さんの出現を喜ばしく思っています。来年1月定期「明日への扉を開く」は、若手メンバーが推進するなど、新しいエネルギーの台頭に期待しているところです。

（日本音楽集団 代表）

### 曲目解説

#### コンチェルト・レクイエム 三木稔作曲

人の思いや魂が石の響きにより一点に集まり、曲が進み音が重なるにつれ大きな世界へと解放放たれ、やがて石の響きに導かれ自然へと帰り安らかな時を迎える。25年前野坂恵子先生の初演を聴いた時、深く凜とした美しい音楽に心が震え、いつか演奏してみたいと思ったものでした。演奏家としての多くの時を音楽集団の仲間達と過ごしてきました。今回その仲間たちに包まれながら演奏できる幸せを感じています。今まで培ってきた私なりの音と思いでホールを満たして行く時を、お客様と共に出来れば幸いです。（熊沢栄利子）

り取ってきたようなどろっとした残酷さと、艶と深みのある響き。その音と、伝統的な音型を生かしながら、いかに今日に生かし、新たな光を興へることを可能にするか〜とある。今回の演奏は40年前に作曲された「現代邦楽」と自分自信の「いま」との接点を探るという課題を抱えてのチャレンジとなりそうだ。（田中悠美子）

#### 笛協奏曲「富嶽三章」 福嶋頼秀作曲

「富嶽」とは、葛飾北斎の富嶽三十六景からとったものです。北斎は三十六枚の版画の中で、富士山と当時のさまざまな日本の風景・人々の生活を描きました。私はこの曲の中に江戸時代の音階やリズムを部分的に取り入れました。そして、それを自由に変化させることで、さまざまな音楽に親しんでいる現代の聴衆にも、新鮮で生き生き響く音楽をめざして作曲しました。第1楽章は『日本橋』の版画のよう。テクニカルな笛のフレーズは、朝霧の中から人々の活気のみなざる感じです。第2楽章は険しい山道に霧が立ちこめるかのような妖しい雰囲気、ゆっくりとした音楽。第3楽章は荒波の『神奈川沖浪裏』のような勢いで、笛とともに打楽器群も活躍し華やかに曲を閉じます。（福嶋頼秀）

.....

一昔前には、都心からも美しい富士山を眺める事が出来たようですが、昨今ではその姿を見る事が困難になりました。

人々の生活・景色を情緒溢れる姿で描いている「富嶽三十六景」からは景観を守って行く事の大切さを私達に訴えかけているように思われます。

この度の笛協奏曲は「懐かしい日本の風景を思い描ける様な作品に」と福嶋氏にお願いしたところ、日本の象徴「富士山」を描いた「富嶽三十六景」を元にした「富嶽三章」という作品が誕生しました。

本日は日本の楽器で美しい富士山を精一杯表現したいと思えます。（越智成人）

#### 琵琶協奏曲～校倉による幻想 長沢勝俊作曲

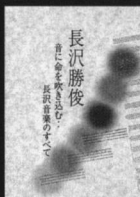
「わが背子と二人見ませば幾許かこの降る雪のうれしからまし」。万葉集に納められている光明皇后の詠まれた和歌の中の一首、夫・聖武天皇に奉られた和歌との事です。仏教を篤く信仰し、非田院・施業院をもうけ貧民を救済なさった方。奈良・法華寺の御本尊【国宝十一面観音】は、そのおおらかな、素直な、力強く心の暖かい皇后をモデルにしたものと伝えられています。《校倉》は聖武天皇なきあと皇后が夫を偲びその遺品を収めた倉。今「校倉による幻想」の譜面を前にして、1200年以上の時を隔て、天平の時代に生きた美しい皇后・光明子と向かい合わせて頂いた様な気がいたします。（田原順子）

#### 太棹協奏曲 牧野由多可作曲

私がこの作品に出会ったのは、1984年の日本音楽集団第84回定期演奏会であった。1966年にNHKの委嘱で作曲された、日本で唯一の太棹三味線コンチェルトである。作曲家自身の作品解説によると、「～『浄瑠璃及び歌舞伎の世界』の中に生きつづけてきた太棹三味線。日本人の生活、義理、人情のしがらみ、その喜びや悲しみ、せつなさを、赤裸にする音。我々の体臭を、そのままほ

# 長沢勝俊

音に命を吹き込む・  
長沢音楽のすべて



日本音楽集団の西川浩平、水川寿也、宮越圭子の対話者が、“長沢ブシ”の魅力を訪ね、長沢勝俊の音楽人生について語る。

長沢と共に歩んだ方々の貴重なメッセージを収録。また、作品年表も掲載。 A5判 定価700円

特定非営利活動法人

## 日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビル302 TEL03-3378-4741 FAX03-3376-2033  
ホームページ <http://www.promusica.or.jp/> E-Mail [office@promusica.or.jp](mailto:office@promusica.or.jp)



## アイ・エム・エス

●楽器リース ●保管 ●移動 ●ステージ・スタッフ派遣

〒167-0043 東京都杉並区上荻2-3-4 ゆうでんビル

PHONE.03-3397-2292

FAX. 03-3397-7728

粋に愉しむ

和楽器 琴光堂

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2-19-15

TEL 03(3792)8481 FAX 03(3792)8437

E-mail : [tokyo@kinko-do.com](mailto:tokyo@kinko-do.com)